

栃木中央地域会議だより

第19号 令和7年2月発行

令和7年度地域予算事業計画書を提出しました

9月25日に栃木市役所において、市内8つの地域会議の会長から地域予算事業計画書が大川市長に手渡されました。

栃木中央地域会議では、2年間にわたり協議・検討を重ね、次の3つの事業を提案しました（写真：大川市長に事業計画書を提出する岡田会長）。

※地域予算提案事業…地域の課題を解決するために、地域会議から市に提案される事業



事業① 蔵の街大通り“花”やか事業

蔵の街とちぎを訪れる観光客や地元住民の満足度を向上し、中心市街地の賑わいの創出や地域の活性化を図るため、蔵の街大通り（栃木駅北口から室町交差点までの区間）の植栽を再整備します。

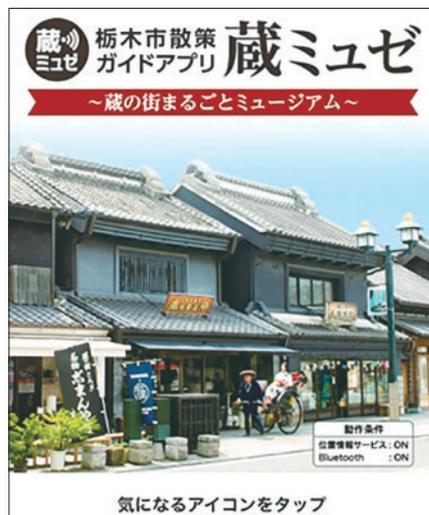
【現在の蔵の街大通り沿いの植栽のようす】



事業② 中央地域の魅力向上事業

蔵の街とちぎの魅力を向上し、より多くの方にまち歩きを楽しんでもらうため、蔵の街大通り沿い（山車会館前広場、観光協会付近）へのベンチの設置、栃木市散策ガイドアプリ「蔵ミュゼ」の高機能化（スタンプラリー機能の追加など）を行います。

【現在の「蔵ミュゼ」のトップ画面】



事業③ 栃木のまちパンフレット作成事業

栃木のまちづくりの原点である栃木町や栃木城址についての認知度向上を図るため、関連する講座（現地学習など）を開催し、栃木町の今と昔の写真や説明を掲載したパンフレットを作成します。

【現在の栃木城址（公園）のようす】



栃木中央実働組織「うずま協力隊」 News



親子ウォークラリーを開催しました！

栃木地区子ども会育成会連絡協議会と連携・協力し、昨年11月に“名所さがし&防災クイズにチャレンジ！親子ウォークラリー”を行いました。

当日は快晴の天気にも恵まれ、親子で美術館や文学館、山本有三記念会、横山郷土館などの市内の名所を巡り、名所にまつわる話や防災に関するクイズに回答するなど、地域の歴史や文化、防災を親子で学ぶ機会となりました。

うずま協力隊では、今後も地域の様々な団体等と連携・協力し合いながら、栃木中央地域の魅力を多くの人に知ってもらうため活動していきたいと思っております。

ご協力いただいたボランティアの方にも、この場を借りて御礼申し上げます。



@UZUMA_KYORYOKUTAI

Instagramで

活動の様子を公開中です！
フォローお願いします！

※うずま協力隊は、「みんなの笑顔があふれる地域に」をモットーに活動しています。一緒に地域を盛り上げてくれる仲間を随時募集していますので、ご興味のある方は、お気軽に下記まちづくりセンターへお問い合わせください。

◆地域会議の情報は、栃木市公式HPでご覧いただけます。

URL : <https://www.city.tochigi.lg.jp/site/chiiki/>

栃木中央地域会議だより（第19号）令和7年2月20日発行
〒328-0016 栃木市入舟町6番8号

栃木中央地域まちづくりセンター（地域振興部地域政策課栃木公民館係）
（電話）0282-24-0352 （FAX）0282-24-0353
（E-mail）tochigi-k@city.tochigi.lg.jp